



TokyoTobihino ROTARY Club

会長
テーマ

ロータリーの存在をアピールしよう!!



会長 藤野益夫



幹事 朝倉邦雄

国際ロータリー第2750地区 多摩南グループ

東京飛火野ロータリークラブ

2012-13 Weekly Report vol.25-12

2012年10月16日 第1127回 通常例会 於：高幡不動尊客殿

■司 会

会員組織委員会 安西 清委員長

■開会点鐘

会長 藤野益夫



■お客様紹介 会長 藤野益夫

本日卓話をお願いしました多摩みどりクリニック 屋代千恵子様です。ようこそいらっしゃいました。

■ロータリーソング「奉仕の理想」

■今月の歌「紅葉」

ソングリーダー 早川忠男会員
渡邊良勝会員

■ニコニコ報告 親睦委員会 星野幸夫副委員長

ニコニコメッセージ後記

■出席報告 出席委員会 河野和正副委員長

報告内容後記

■会長報告 会長 藤野益夫

- 1.国体日野市実行委員会からリハーサル大会でのホッケー競技終了の礼状が届いています。
- 2.大塚商会の営業が新機種の案内を持ってきました。理事会で検討します。
- 3.ボーイスカウト日本連盟より支援の要請とスカウトジャンボリー開催の案内が来ました。
- 4.日野プロバスクラブより会報が届きました。
- 5.米山記念奨学会より特別寄附金明細送付の案内が届きました。

■幹事報告 直前幹事 小島 明

I Mの参加者が1クラブを残し280名で最終的に290名を超えそうです。ホストクラブの当クラブ会員は立見になるかも知れません。ご容赦下さい。

■委員会報告

●親睦委員会 平吹正義委員長

10月23～24日の親睦旅行について集合場所とスケジュールをきめ細かに説明いただきました。

■卓話講師紹介 プログラム委員会 谷 和彦委員長

●卓 話 「在宅介護について」 屋代千恵子様



自己紹介されてから、私の役割は患者さん家族の相談員です。介護は医療なくしてありえません。ケアマネジャーは医療に詳しくありませんので私のような相談員が介護現場で必要になります。私のクリニックでは16km以内なら何処でも訪問しています。在宅医療とは自宅に在って医療を受けることです。昔も往診はあり、かかりつけのお医者さんが自宅に来てくれました。患者からの要請でした。1950年代自宅で亡くなる方が80%でしたが、今、医療が高度化し、専門が分かれたため自宅でも診ていた医師が減り患者数の増加もあり往診に時間を割くことが出来ず2008年には約8割の人が病院で亡くなっています。自宅で最期を迎えたいという方は8割で、末期ガンなど余命が6ヶ月となった方の場合6割です。しかし理想と現実の違い病院で亡くなる方が8割です。北欧でも自宅で亡くなる方はホーム等含め6割です。そこで、厚生労働省は2006年「在宅療養支援診療所」を導入、自宅で療養を受け、最期を迎えることのできる制度をスタートさせました。ここで「訪問診療」という概念ができました。往診は患者の要請ですが、訪問診療は「計画的に患者の自宅を訪問し診療を行う」ことです。訪問診療は元気だからいらぬという方もおられます。在宅診療は家で診療を行うので病院や外来で検査できる事も少なく採血検査も結果は数日後レントゲンCTは不可能です。そのため最低月2回訪問して患者の状況を把握しておくことが重要と考え最低

月2回の訪問することにより24時間365日対応を行うことが可能になるよう法律で決めました。国も普段の状況が必要と考えました。普段患者のバイタルサイン（体温・脈拍・血圧・呼吸数・酸素飽和度など）を知っておく事。患者の顔色・皮膚の色、生活パターン知っておくことで緊急の度合が判ります。訪問診療は緊急時の判断のためにも最低月2回必要です。在宅医療医は患者の健康状態を把握し治療をしますが病気の予防、転倒の予防、脳梗塞や心筋梗塞の予防にも気を付け患者さんだけでなく介護の状態、家の状態をも見ます。在宅医療の適応ですが、寝たきりの人は当然ですが一人歩きできない人、なんらかの手助けがないと歩けない人も寝たきりに準ずる人です。末期ガン、胃瘻、難病、認知症、高血圧・糖尿病で一人で通院することが難しい人、将来絶対家で最期を迎えたい人などが適応されます。ピンピンコロリはいい死に方かという本人にとっては最高でしょうが残された家族は大変です。家でいきなり死亡されて警察沙汰になり家族の心労は増えます。死亡診断書でなく死体検案書です。警察で検死を行います。もし、在宅医療を受けていたら心臓発作でいきなり亡くなられても警察はきません。救急車を呼んだ場合は違いますが。きれいな最期を迎えたい方は在宅医療にかかっていた方がよいと思います。外来から在宅に変えるタイミングは自分一人で通院できなくなったときです。それは重症化を防ぐことが出来ます。認知症であれば進行の抑制、興奮・暴力など家族の困る症状も診療できます。誤嚥性肺炎などの予防の指導もできます。在宅医療の基本は、「病気を診ず、人を見よ」です。患者の人となりを見よ、家族を見よです。これを実践している医師こそ在宅の医師です。と卓話を結んでから質問にお答えいただきました。

■謝辞謝礼 会長 藤野益夫

■閉会点鐘 会長 藤野益夫

ニコニコメッセージ

- 藤野益夫さん** 屋代さん卓話よろしくお願いします。親睦委員会の皆さん来週お世話になります。
- 渡邊良勝さん** 結婚祝の美味しい肉を頂きました。ここ数年お祝いはい食ではなく、自宅で鍋料理が定着しました。
- 平吹正義さん** 次週の親睦旅行よろしくお願いします。
- 平 良信さん** 最近は暖かい秋になりました。55年前私の祖父が亡くなった朝は非常に寒く大霜でした（おおじも）10/19（大霜とは霜の量が多いこと）
- 大塚洋晃さん** いよいよ菊祭りが始まりますね。観光協会の山下さんが準備を手伝っていました。又、本日の弁当の注文ありがとうございました。
- 河野和正さん** 大変おいしそうな肉をありがとうございました。まだいただいてはいませんが10月中にいただくつもりです。
- 濱田宣郎さん** お不動さんの屋根がすばらしい変身です。秋の大祭は皆さんさぞ驚くことでしょう。
- 星野幸夫さん** 「在宅医療」私も“近いうちに”お世話になりそうです。そのときは宜しく願い致します。

ニコニコBOX

本日24,000円 累計503,000円
本年度目標額1,200,000円 達成率41.91%

出席報告	総数	出席	MU前	MU後	欠席	出席率
第1127回	28	17	4	—	7	74.99%
第1125回	28	21	2	0	5	82.14%

※今週のメイクアップ 水野さん・渡邊さん（八王子北RC）
志野さん（地区コーラス） 朝倉さん（IM実行委員会）
※先々週の後メイクアップ なし

◆トピックス◆

タバコの煙から放射性物質「ポロニューム」が検出された。ポロニュームは土壌中に微量あって葉にとりこまれる。気管支の分岐する部分に蓄積し内部被ばくを引き起こす。受動喫煙でも影響は受ける。キューリー夫人が発見祖国ポーランドに因んで名付けた。

1130回 通常例会	1131回 通常例会	1132回 移動例会	1133回 移動例会	1134回 通常例会
11月6日 12:30	11月13日 12:30	11月20日 15:00	11月24日 9:00	12月4日 12:30
高幡不動尊客殿	高幡不動尊客殿	京王プラザホテル八王子	東京競馬場	高幡不動尊客殿
司会者: 飯森会員	司会者: 星野会員	ホストクラブ: 飛火野RC	東京競馬場 正門前に集合	司会者: 未定
卓話: 安保 満様	卓話: 吉山久世様	多摩南グループIM		次年度役員選考

事務局: 東京都日野市神明4-22-13スペースブロンコ1F 〒191-0016 TEL 042-583-6434 FAX 042-583-6435 例会場: 高幡不動尊客殿
会 長: 藤野 益夫 幹 事: 朝倉 邦雄 副会長: 本田 誠 クラブ広報委員会委員長: 早川 忠男